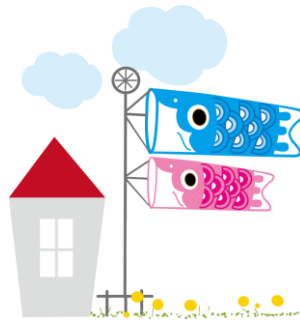


大歳交流センターだより



総合の部4連覇の岩富分館



No.62 平成26年 5月号

発行 大歳地域交流センター
TEL 922-4035 FAX 922-4036
(行政窓口) TEL 922-2461

人 数 13,246 世帯数 6,065 平成 26 年 4 月 1 日現在

第55回大歳地区体育祭結果報告

4月20日(日)第55回大歳地区体育祭が大歳小学校で開催されました。心配された天候もなんとか持ちこたえ、参加20分館が優勝目指して熱戦を繰り広げました。

優勝の栄冠に輝いたのは岩富分館で、4連覇を達成しました。

なお、結果は下記のとおりです。

☆総合の部☆

優 勝 岩 富

準優勝 中矢原 第3位 高井

第4位 上湯田下 第5位 勝井

☆分館対抗年齢別リレー☆

優 勝 岩 富

準優勝 中矢原 第3位 上湯田下

☆綱引き☆

優 勝 中矢原

準優勝 勝井 第3位 富田原、岩富

☆百足競走(男子)☆

優 勝 今井下

準優勝 上湯田上 第3位 岩富

☆子どもリレー(男子)☆

優 勝 高井

準優勝 岩富 第3位 下湯田

☆百足競走(女子)☆

優 勝 和田

準優勝 中矢原 第3位 上湯田下

☆子どもリレー(女子)☆

優 勝 下矢原

準優勝 下湯田 第3位 岩富



分館対抗年齢別リレー



綱引き



ラムネでかんぱ〜い!



百足競走(女子)

第37回大歳地区分館対抗バレーボール大会開催

第37回大歳地区分館対抗バレーボール大会を維新百年記念公園スポーツ文化センターで開催します。地区内の親睦を深めつつ、ボールを追って気持ちの良い汗を流しましょう。一生懸命プレーする姿にご声援をお願いいたします。参加希望の方は、各自治会の分館長または体育委員の方へお申し込みください。奮ってご参加ください。

日 時 5月25日(日) 8:30 ~ 開会式

場 所 維新百年記念公園スポーツ文化センターアリーナ 主 催 大歳体育振興会

母推さんの子育て応援講座



おしゃべり茶話会

若葉の季節、友だちづくりを始めてみませんか？

日 時：5 月 14 日（水）

10 時～12 時（受付 9 時 30 分～）

場 所：大歳地域交流センター 2 階 和室

対 象：乳幼児とその保護者、妊娠中のプレママ

定 員：25 組

お申し込み先

大歳地域交流センター

TEL 922-4035

メニュー

- ★ 読みきかせ・手遊び
- ☆ 保健師さん・母推さん紹介
- ★ 参加者自己紹介
- ☆ 茶話会

大歳地域交流センター定期利用団体

「こども英語クラブ」メンバー募集!!

大歳小学校のみなさん、長身で優しいアメリカ人のブライアン先生と楽しく英語を学びませんか？

日 時：第 1～第 3 水曜日

15 時～16 時

募集対象：4～6 年生

会 費：毎月 2,700 円（教材費込み）
+英習ノート 140 円

※年に 2 回（前期、後期）まとめて集金

お問い合わせ

西岡：090-7373-4801

羽仁：080-1925-8172

「こそだてマナビ」受講生募集

もし子どもにコーチがいたら… 親育ち子育てコーチング
～ やる気スイッチを入れるコミュニケーション術 ～

やる気スイッチ

ON

子どものやる気スイッチは、いったいどこにあるのでしょうか。親がしっかりと子どもに向き合って、コーチのように、子どもの力を引き出すことができれば…

「やる気スイッチ ON」と「今も 10 年先も笑いあえる親子」をめざして、コーチングについて学んでみませんか？

- 日 時 平成 26 年 5 月 17 日（土）
10 時 00 分～12 時 00 分
- 会 場 吉敷地域交流センター
山口市吉敷佐畑 1 丁目 4-1 ☎ 083-922-0668
- 講 師 ヘルスコーチジャパン認定 メンタル＆ヘルスコーチ
山下 昌彦 氏
- 対 象 幼児から中学生までの保護者（先着 30 人）
- 持 参 物 筆記用具
- 託 児 無 料（要申し込み）

※ 託児が必要な方は、必ず事前にお申し込みください。

※ 車の乗り合せや公共交通機関での来場にご協力ください。



お問い合わせ お申し込み
市教育委員会 社会教育課
083-934-2865

住民参加型スポーツイベント チャレンジデー

CHALLENGEDAY



チャレンジデーとは午前0時から午後9時までの間に15分以上継続してスポーツや運動を行った住民の「参加率(%)」を、人口規模がほぼ同じ自治体同士で競い合う、住民総参加型のスポーツイベントです。今回は山形県鶴岡市と対戦します。

今年こそ「参加者10万人！」

参加するには？

5月28日(午前0時～午後9時)、市内で15分以上体を動かし、集計センターに報告をするだけです。特別、何かの大会などに登録・参加する必要はありません。散歩や徒歩での通勤・通学なども対象となります。

★報告先 集計センター 電話 934-2912 FAX 934-2665

<お問い合わせ>

チャレンジデー実行委員会事務局
(山口市生涯学習・スポーツ振興課)
TEL934-2912 Fax934-2665

お花づくりをお手伝いください

— ペーパーフラワーづくり —

おひとり住まいの高齢者の方へお配りするふれあい弁当(大歳地区社会福祉協議会事業)に添えるペーパーフラワーを作ります。お手伝いいただける方は、右記の日時に交流センターにお越しください。

日時：5月14日(水) 10:00～12:00
5月21日(水) 13:00～15:00
5月28日(水) 10:00～12:00

(時間が変更になっています。ご注意ください。)

場所：大歳地域交流センター 2階 講堂

持ってくるもの：工作用はさみ、お手拭き

問い合わせ：大歳地区社会福祉協議会事務局 (TEL 920-1700)

大歳地区健康相談のお知らせ

「体重や体脂肪を減らしたい」「運動の方法を教えてください」「食生活を見直したい」など、健康づくりに関するお悩みや疑問・相談などある方は、お気軽に健康相談を御利用ください。まずは1度お越しになりませんか？



日時：平成26年5月9日(金) 10:00～11:30

場所：大歳地域交流センター

内容：保健師による健康相談・血圧測定・体脂肪測定・尿検査

料金：無料

問い合わせ：山口市保健センター(☎083-921-2666)

はつらつクラブ 大人の居場所

日時 5月17日(土) 13:30～15:30

内容 ☆陶芸教室

今年のテーマは「こいのぼり飾り」

あなただけのオリジナル作品をつくりましょう！

場所 大歳地域交流センター
2階 講堂

材料費 500円

お問い合わせ 吉野(TEL 922-5286)



※どなたでもお気軽にご参加ください。

【大歳地区5月の行事予定】

- 1日(木) 燃やせないゴミの日
- 8日(木) バレーボール大会監督者会議(19:00～)
- 9日(金) 健康・介護予防相談(10:00～11:30)
- 9日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)
- 14日(水) 子育て応援講座(10:00～12:00)
- 14日(水) ペーパーフラワー作り(10:00～12:00)
- 16日(金) パソコン相談(10:00～12:00)
受付 10:00～10:30 まで
- 20日(火) 金属・小型家電製品の日
- 21日(水) びん・缶の日



- 21日(水) ペーパーフラワー作り(13:00～15:00)
- 23日(金) 子育て支援 “太陽クラブ”(10:00～12:00)
- 23日(金) ぶっくん来館日(15:20～16:00)
- 25日(日) 地区バレーボール大会
- 28日(水) 古紙ペットボトル分別収集(大歳②)
- 28日(水) チャレンジデー
- 28日(水) ペーパーフラワー作り(10:00～12:00)
- 29日(木) 古紙ペットボトル分別収集(大歳①)
- ※木曜日はプラ容器包装分別収集
- ※パソコン講座(中級) 6日(火)は休み



大歳小に天気予報の旗が掲揚された

年配の方が、大歳小学校に天気予報の旗が掲揚されたのを見たことがある、とのことでした。天気予報のことを調べてみましたら、明治政府は、維新後、気象予報の重要性を認識していたので、イギリスから技術者を招聘し、気象観測用機器を購入して気象庁の前身である東京気象台を設置しました。明治17年(1884)6月1日、日本で最初の天気予報が発表され、以後、毎日3回日本全国の天気を推測し、文書で公表していました。気象業務法施行規則も施行されていて、昭和52年2月1日一部改訂がありましたが、廃止されず、今日に至っています。規則の一部に、「(天気予報標識の掲揚)第三条 当日の天気予報を表す天気予報標識は正子から正午まで、明日の天気予報を表す天気予報標識は正午から正子まで掲揚するものとする。」とあります。今日、テレビやラジオで放送されているので、標識による天気予報の必要性は弱いと思われませんが、掲揚することは現在も生きています。さて、その旗ですが、天気の予報に方旗(長方形)、風向きの予報に三角旗、気象の注意報に吹き流しが使われていました。大半略し一部だけ紹介しますと、天気の予報では、晴は白い旗、曇は赤い旗、雨は青い旗、雪は緑の旗という具合です。また、色を組み合わせることによって、上半分白下半分を赤にすると、晴時々曇であり、上半分赤下半分を青にすると、曇時々雨という予報になります。掲揚義務がなかったのも、実施されたことは少なかったでしょう。これらの予報の信頼度はどの程度だったのでしょうか。当時はやはり先祖代々語り継がれてきた気象判断が主体であったと思われます。

中矢原の方が語ってくれたことですが、昔は、農作業がすべて手作業で行われていたので手間暇かかっていました、家の前の広場へ、簀を敷いて粃や麦を天日に干していて、雷が鳴り西の空が真っ暗になり、慌てて軒下へ抱え込んで、雨が降らなかつたり、大丈夫だろうと思っていっても大夕立になったりなかなか判断が難しいものですが、昔から、その時の状況で、的確に夕立の有無を言い当てることがあったそうです。それは、矢原の場合、丁度西の方角に吉敷の滝の山が有り、曇っていても「仁保へ(匂い)回る」と言って、雨模様でも雨は降らない。滝の山の西隣小郡寄りの「楢木山」が曇らなければ夕立は来ないといわれており、これにはずいぶん助けられましたとのこと。夕立は少しずれても降るところと降らないところが際だつものです。

ところで、時が進み今日、毎日、天気予報が発表されていますが、憎らしいほど良く当たります。

方旗(天気の予報を示す。)	予報	晴	曇	雨	雪	晴時々曇
	標識					
	予報	晴時々雨	晴時々雪	曇時々晴	曇時々雨	曇時々雪
	標識					
	予報	雨又は雪	晴時々雨又は雪	曇時々雨又は雪	霧	
	標識					

これは、海洋気象観測船・気象レーダー・気象衛星・レーウィンゾンデ・ブイロボットや各地の観測所などから天気予報用の情報が入手でき、更にそれらのデータを処理することのできる大型のコンピュータがあるからです。

(大歳史談会、文責：井手明雄)

予報警報標識規則第四章第十二条に記載されている方旗についての記載(一部)。昭和52年2月1日施行。